

学会記事

??

第 27 回高橋奨励賞

本学会法人化に関する案の掲載と意見募集の実施について

研究会開催通知・論文募集，チュートリアル開催通知，教員募集（教育機関以外の人材募集の場合は事前にご相談下さい）へ投稿される方は，下記宛に原稿をお送り下さい．電子メールの場合は，件名を“JSSST newsletter”としてテキスト形式でお願いします．紙面の都合により無断で記事の一部抜粋や割愛をさせていただくことがありますので予めご了承下さい．原稿締切は 2，5，8，11 月の 25 日，掲載は翌々月発行の「コンピュータソフトウェア」です．

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

日本ソフトウェア科学会 ニュースレター係

E-mail: jssst_newsletter@jssst.or.jp

学 会 記 事

第 27 回高橋奨励賞

第 27 回高橋奨励賞は下記の 3 名に授与されます．本賞は，2010 年 9 月 13 日～15 日に開催した第 27 回大会の講演者を対象に，同賞選考委員会（委員長：細部博史大会プログラム委員長）において，選考規定に基づき慎重に審査した結果，3 名が推薦され，理事会で決定されたものです．

1. 上野 雄大（東北大学電気通信研究所）

[6A-2] 多相レコード計算に基づく軽量な第一級オーバーロードの設計と実装

授賞理由：多相レコードとの類似性に着目し，第一級オーバーロードのための型体系とそのコンパイル手法を設計，実装している．型体系を適切に設計することで，型体系やそのコンパイル法が複雑になりすぎることを，うまく回避している．多相レコードをサポートする言語処理系を，第一級オーバーロードによって拡張することが非常に容易になっており，実用性が高い．発表者らが開発している SML# コンパイラの実装経験に基づく研究発表であり，わかりやすく説得力のある発表であった．

受賞者略歴：1981 年生．2006 年北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科情報処理学専攻修士課程修了．2009 年東北大学大学院情報科学研究科システム情報科学専攻博士課程修了．同年より東北大学電気通信研究所助教．博士（情報科学）．プログ

ラミング言語とその処理系に興味を持つ．日本ソフトウェア科学会会員．

2. 佐藤 健 (国立情報学研究所 / 総合研究大学院大学)

[8C-3] 情報学と法学を融合する新しい学問領域 juris-informatics の提案

授賞理由：情報学と法学を融合した juris-informatics という新しい学問領域を提案している．juris-informatics の目的は，自然言語で表現された知識と法学者の頭の中にある法律モデルを明示的に記号化して計算機で扱えるようにすることにより，情報学の知見を利用して法学のより高度な発展を目指すことである．本発表では，著者による一連の研究の成果の一例として，法律や判例の記号表現に論理学を用いた場合の利点を示し，その応用事例について紹介している．新しい学問領域の提案として大変興味深く，また日本の司法制度について様々な改革が進行中である現在，時宜を得たものであり聴衆を魅了した．

受賞者略歴：1981年東京大学理学部情報科学科卒．同年富士通研究所入社．1987年から1992年まで ICOT 出向．1993年博士号 (理学) 取得．1995年北海道大学助教授就任．2001年国立情報学研究所教授就任，2002年総研大教授併任，現在に至る．論理に基づく人工知能の研究に従事．

3. 堀内 公平 (電気通信大学総合情報学専攻)

[2B-1] MyCloud: 複数ベンダのクラウドを用いて構成する高速で高信頼な分散ストレージ

授賞理由：Amazon S3 やマイクロソフト社 Skydrive など，クラウドの一種として，ネットワーク越しにストレージを提供するサービスが提供され，使われるようになった．発表者が開発したソフトウェア MyCloud は，これらのサービスを複数組み合わせることを可能とし，単独で用いた場合に生じる様々な問題を解決する．また，並列ダウンロードで性能も改善する．発表者は，単独サービスに頼ることの問題，すなわちベンダロックインやサービス停止，データ漏洩の危険を見出し，それに対して実用レベルの実装を提示しつつ，解決法を提案した．発表は，こういった社会的な課題や解決策の妥当さを聴衆に対して強く実感させるものであり，多くの聴衆を惹きつけた．

受賞者略歴：2010年電気通信大学電気通信学部人間コミュニケーション学科卒業．2010年より同大学総合情報学専攻前期課程在学中．2009年度電気通信大学学長賞受賞．2009年情報処理推進機構未踏 IT 人材発掘・育成事業 09年上期未踏コースにて川合賞．2010年 Interop2010 クラウドコンにて IBM 特別賞．分散技術，クラウド，インタフェース，哲学に興味を持つ．日本ソフトウェア科学会，情報処理学会，電子情報通信学会，IEEE 各会員．

本学会法人化に関する案の掲載と意見募集の実施について

昨年度より計画し本年度より準備に入りました本学会の法人化につきまして、次回通常総会にて提出する議案が可決された場合に最終的に決定する運びとなっております。この総会議案を起案するに先立ち定款案と解説を掲載し本件に関する意見を募集いたします。定款案と解説は以下に掲載されますので、ご意見がある方は掲載の方法に従ってご意見を提出していただくようお願いいたします。

掲載場所 学会ホームページ (<http://www.jsst.or.jp/>) からリンクされます

掲載及び意見の募集期間 2011年2月15日～2011年3月15日

理事長 柴山悦哉